

令和7年度 事業報告書

I 総務部

(1) 会員数（団体会員含む）

	期 首	期 中		期 末	摘要
		増	減		
会員数	150	8	7	151	

(2) 組織

□ 経緯

昭和33年12月に山代温泉観光協会（任意団体）として発足、事務所を山代温泉旅館協同組合内に設置。65年目の令和5年8月に一般社団法人山代温泉観光協会として法人化する。

平成に入り、「山代温泉コーポレート・アイデンティティ」を約10年毎に策定し地域振興、交流人口の創出等を推進する。令和5年には5つ目のビジョン「山代温泉中期ビジョン計画2023-2030」発表、「北陸新幹線致賀延伸開業（R6年）」、「大阪・関西万博（R7年）」、「萬松園・あいうえおの杜OPEN（R7年）」を見据えた取組を展開する。

本年は開湯1300年の節目に際し、昨年12月に発足した「開湯1300年実行委員会・5専門委員会」を中心に各種事業が実施される。

□ 役員数、事務局員数、執行組織

- 代表理事（会長）1名、業務執行理事（副会長3名、内専務理事1名、2事業部長）、理事15名、監事3名、事務局員5名（山代温泉旅館協同組員兼務）

会 長 〃 〃 〃 副会長 〃 〃 〃 事務局長 〃 〃 〃 局員
専務理事
2事業部長（プロモーション事業部、コンテンツ事業部）

□ 主な会議の開催回数

- 監査会 1回、会員総会 1回、理事会 3回、
- 正副部長会 10回、プロモーション事業部会 8回、コンテンツ事業部会 4回
- 開湯1300年実行委員会 1回、執行（企画）部会 3回、5専門委員会 28回
※ 5専門委員会について
人づくり（学び、環境、経験）委員会（11回） / まちづくり（共生）委員会（5回）
文化の継承（磨き上げ）委員会（5回） / プロモーション（宣伝）委員会（2回）
組織・体制強化委員会（5回）
- 山代温泉マスタープラン検討会 3回
※ その他、必要に応じ、（合同）三役・事業部長会議等を開催する。

(3) 主な連携事業

□ 国（観光庁）等との連携

① 観光庁支援メニューの活用、連携

地域観光魅力向上事業の活用

i Craft scape Kaga-匠の技と出会う（開湯1300年記念事業）

温泉街再生プロジェクトのコンテンツ開発業務

▽実施日 10月11日（土）～11月16日（日）の36日間（6店舗）

※ 土・日曜日・祝日の延べ14日間は、空き店舗等を開設して実施（5店舗）

▽事業費規模 780万円

ii 和菓子で紡ぐ「ゆ・癒・湯」の物語 山代温泉で感じた五感を素材に和菓子づくり
～湯の里の新たな過ごし方～

▽実施日 12月16日（火）～19日（金）（モニターツアー実施）

▽概要 世界に一つだけの和菓子づくりを通して、継続的な観光商品の企画開発やインバウンド向けのパッケージ宿泊観光コンテンツを造成し、プロモーション映像の制作、ヨーロッパトラベルマーケットでの販売促進等を実施し、通年の販売促進化を図る。

▽事業実施主体 (株)OUGI (東京都)、事業費規模 1,000万円

iii 地方創生プレミアムインバウンドツアー集中展開事業

▽事業名 加賀オーダーメイドツアー ～匠の技と美食365通りのコト×モノ消費事業

▽概要

- ・"Kaga Ishikawa" モニターツアーの実施 (11月4日～5日)
- ・高付加価値層の観光市場を知るセミナー (11/5、山代温泉旅館組合会館)
- ・ローカルガイド育成講座の実施
- ・プロモーション動画、加賀魅力紹介ページの制作 (日・英) 制作
- ・インフルエンサー発信、国際商談会参加 (スペイン、イタリア)

▽事業実施主体 加賀温泉365コトモノコンテンツツーリズム協議会、事業費規模 1,500万円

※ 協議会メンバー：加賀市、加賀温泉郷DMO、宝塚医療大学観光学部、INCLUSIVE

② その他

i 「COOL JAPAN AWARD 2025 "インバウンド部門" 受賞

▽受賞対象 『加賀温泉郷 山代温泉 古総湯と湯の曲輪』

「COOL JAPAN AWARD 2025」は自薦・他薦・事務局キュレーター ネットワーク選抜の全418件から、事務局による一次審査、外国人 100名による二次審査、特別審査員による三次審査を経て、46件が受賞対象として認定。受賞者は、今後、「COOL JAPAN 認定マーク」の無償・無期限での使用が可能となり、海外展開等におけるプロモーションの場での活用が可能となります。

表彰式は、代表 理事・上田 輝彦の挨拶の後、ご来賓代表として、関芳弘 衆議院議員 (自由民主党 広報戦略局長) 及び溝畑 宏 公益財団法人大阪観光局理事長 (クールジャパン協議会相談役・顧問) のご挨拶を頂き、クールジャパン協議会特別顧問のアレックス・カー氏及びマイク・ハリス氏による特別講演 が行われるとともに、過去の「COOL JAPAN AWARD」 (COOL JAPAN AWARD 2017 2019) の受賞者により、「COOL JAPAN」 認定マーク活用事例等が発表されました。

※ COOL JAPAN AWARD2025情報: <http://cooljapan.info/2025.html>

ii 地域中核大学イノベーション創出環境強化事業

▽山代温泉における「ウェルネス・ツーリズム」に係る取組み概要

- ・UC (透明翻訳) ディスプレーの設置 (総湯)
- ・加賀市内旅館関係者のレジリエンス (回復力) と将来適応力の強化調査の実施
- ・オープンセミナー開催 (10月27日)
- ・金沢大学ヘルスツーリズムプログラムの実施 (1月26日～28日、2泊3日)

iii あわら市沖洋上風力発電 意見交換会 (福井県エネルギー環境部)

▽経済・観光・景観関係者向け意見交換会 対応 11月25日、3月25日

□ 石川県、(公社) 石川県観光連盟との連携

① 観光情報資料の作成・提供

i 各種パンフレット・デジタル版パンフレットの作成

▽まるごと観光マップ、ちょっと石川、もっと石川、ぐるっと石川等

ii ホームページ「ほっと石川旅ねっと」の運営・発信力の強化

② 教育旅行の誘致推進

i 学生によるガイドプログラムの開発支援

ii モニターツアーの実施などの受入れ体制強化

③ 観光案内所の運営

i 能登の旅情報センターの運営

ii 運営受託： 県金沢観光情報センター、金沢中央観光案内所、首都圏アンテナショップ観光案内カウンター、名古屋観光物産案内所

- ④ 観光振興事業総務費
- i 観光地域づくり（5つの専門委員会の設置と施策提案、行政や関係団体との連携強化）
 - ii 観光土産品の推奨
 - iii 観光功労者、優良観光従事者の表彰
 - iv 旅館産業の育成 他
- ⑤ ほっと石川キャンペーン事業
- i 観光DXを活用したアンケートの実施、観光関連データを可視化し、その情報を共有
 - ii 石川観光情報タブロイド誌制作発行と配布（首都圏、東北、長野県等）
 - iii 観光物産展を活用した情報発信
 - iv 本県ゆかりの著名人、企業、映画、アニメとの連携
- ⑥ ようこそ加賀百万石の旅、JR連携誘客キャンペーン事業
- ⑦ 加賀・能登・金沢の観光魅力アップ事業
- i 地域ならではの特別プログラムモニターツアーによる魅力の磨き上げ、誘客のイベントの実施
- ⑧ 加賀百万石ウォークの実施
- ⑨ その他連携事業
- i 連旅ドライブプラン「いしかわ宿泊商品券付きフリーパス券」

▽実施期間：5月8日～4月24日（除く、旧盆・年末年始）

▽実績

年度	R7	R6	R5	摘要
実数	40枚	46枚	46枚	参加施設数：11軒

ii 加賀温泉旅館等誘客促進事業

▽「白山白川郷ホワイトロード温泉に泊まって片道無料化」事業

- ・ 実施期間：6月27日～11月10日（供用期間中、全日）（対象：1台2名乗車以上）
- ・ チラシ、ポスター、バナー、ウェブサイト、SNS、雑誌等、ツアー造成、旅行会社・交通事業者へのPR
- ・ 利用実績（事業費規模：約710万円）

（単位：台数）

車種／項目・年度	片道無料CP利用台数			参考：ホワイトロード通行台数		
	R7	R6	R5	R7	R6	R5
普通車	1,054	1,621	1,893	27,816	31,843	38,026
軽自動車	169	239	227	6,867	7,367	8,809
大型バス等	35	34	50	209	256	317
計	1,258	1,894	2,170	34,892	39,466	47,152
山代温泉総台数	228	344	554			

<山代温泉の取扱>

種類	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	構成比
軽自動車	0	3	5	3	11	3	25	11%
普通車	3	24	44	34	66	16	187	82%
マイクロバス	0	0	0	0	0	0	0	0%
大型バス	0	0	0	1	13	2	16	7%
R7年度	3	27	49	38	90	21	228	100%
R6年度	23	79	59	44	88	51	344	

・ 精算額

温泉地名	総事業費	石川県（60%）	313,020
山代温泉	521,700円	加賀市（20%）	104,340
		参加施設・協会（20%）	104,340

iii その他

▽石川県観光連盟専門委員会（10/28、11/20）、加賀地域委員会（10/28）への出向

▽いしかわの新たな観光スタイル開発支援事業の活用

▽観光産業再生に向けた課題解決促進事業（外部専門家派遣事業）

- ・ 山代温泉街活性化ワークショップの実施
- ・ テーマ「稼ぐ温泉街をつくるための”最強チーム”結成
- ・ 講師・アドバイザー (有)テイクスペース代表取締役 竹林 晋 氏
- ・ 現状の課題（痛み）

組織の乱立と疲弊／”観光”と”住民”の乖離／空き店舗と廃業旅館

山代温泉の強みとポテンシャル

当事者意識の高さ ／ 豊かな商圏とコンテンツ

結論と今後の組織の方向性

観光の目的再定義（地域住民の幸福が最優先）

緩やかなチームからのスタート（無理な統合より、有志の連携）

小さな成功体験の蓄積（実績と信頼を積み上げる）

次年度に向けて

仮称・山代温泉街活性化協議会のブレ発足（多様な関係者による会議体）

地域住民を巻き込むプロジェクトの実行（地元向けの”学び”と”体験”）

▽「今行ける能登」団体旅行応援キャンペーン

- ・ 実施期間 3月1日～7月31日

概要 団体旅行参加に能登で利用できる買物クーポンを付与することで、能登の観光需要の喚起、応援消費の促進を図る。（7泊8日まで）

助成額 バス代（運転付き）等助成 最大6万円／1日・1台
 宿泊加算（金沢市以外の県内宿泊3万円／1泊・1台
 電子買物クーポン能登12市町村周遊 4千円／1日・1人
 助成対象者＝県内外の旅行事業者

▽小松空港協議会（企画振興部空港企画課）

- ・ 事業概要 小松空港の活性化 ／ 国際旅客便の利用促進及び拡充
 国際物流拠点の形成に向けての事業推進 ／ 普及宣伝及び情報発信
 空港施設等の整備促進及び機能の充実
 空港周辺地域、関係行政機関の整備促進、連携強化 他
- ・ 協議会、幹事会への委員出向

【小松空港・国際線の外国人の割合】

年度	ソウル便	上海便	台北便	香港便	チャーター便	計	対前年比	国内線※
R4	0	0	0	0	0	0		1,121,743
R5	9,364	4,520	129,963	0	548	144,395		1,269,901
R6	39,198	24,919	147,305	0	0	211,422	146%	1,245,630
R7	45,787	25,737	151,136	24,430	0	247,090	116%	1,226,630

※ 含む、チャーター便

▽北陸新幹線建設促進石川県民会議（8月8日）

・ 決議文

- 1 小浜・京都ルート決定以来8年余が経過し、着工の前提条件に変化が生じる中、政府・関係国会議員において、京都府等が示した課題の解決に年内にも目途をつけていただくとともに、仮に解決の目途が立たないと判断した場合は、平成28年に候補の一つであった米原ルートも含め、一日も早い全線整備に向けた方策を早急に検討すること。
- 2 費用対効果が建設に必要とされる条件を満たすのか不透明であり、財源の確実な見通しもないまま、着工5条件をクリアせずに着工するということは認められないこと。
- 3 並行在来線の安定的な経営に向けた支援施策を拡充すること。
- 4 事業を積極的に推進するため、公共事業費の拡充・重点配分、JRからの貸付料の活用など、幅広い観点から十分な財源を確保するとともに、沿線の地方自治体に過度の負担が生じないように、十分な財政措置を講じること。

▽石川県観光施設等連絡協議会（首都圏、中京、関西）

- ・ 三大都市圏における観光宣伝&誘致活動に情報提供を実施。

▽インバウンド施策

- ・ サステナブルツーリズム、石川県のインバウンド施策説明セミナー（5/19）
- ・ 報償旅行商談会（台湾）の実施（7/10）
- ・ 香港市場における北陸地域への訪日プロモーションOTA活用セミナー（8/20）
- ・ OTA掲載・誘客促進セミナー（売れる商品づくり、販路開拓）加賀白山（9/8）
- ・ Discover HOKURIKU Press Meeting（10/10、東京）
- ・ 飲食店向けインバウンド対応ツール：リニューアル（対応：英語、中国語、韓国語）

ツール概要：

会計関連（決済方法・会計グループ毎）、メニュー（通し、席料、時価商品）、アレルギー等の事前相談、マナー、コミュニケーション関係 他



ツールサイト

作成依頼フォーム

＜訪日外国人旅行者＞

【日本国：速報値（推計値あり）】（単位：万人）

年	北中米	欧州	中国 (含む香港)	台湾	韓国	豪州	他	計	対前年比
R4年	38	20	42	33	101	8	137	379	743%
R5年	256	125	453	420	695	61	493	2,503	660%
R6年	345	156	966	604	881	92	640	3,684	147%
R7年	419	217	1,161	676	945	105	745	4,268	116%

※ 欧州（英、仏、独、伊、スペイン）

【石川県】（単位：千人）

年	米国	欧州	中国 (含む香港)	台湾	韓国	東南アジア	その他	計	対前年比
R4年	12	14	10	5	2		30	73	955%
R5年	96	188	83	143	21	60	183	774	1060%
R6年	126	297	127	193	21	71	271	1,106	143%
R7年	146	370	175	209	27	72	281	1,280	116%

【金沢市・兼六園外客状況】（単位：人）

年	米国	中国	香港	台湾	韓国	欧州五カ国	その他	計	対前年比
R4年	5,752	2,494	2,396	3,291	905	6,714	16,967	38,519	755%
R5年	44,790	13,759	21,081	98,039	10,823	89,224	113,067	390,783	1014%
R6年	53,633	29,935	19,598	145,216	13,223	130,712	140,562	532,879	136%
R7年	66,140	43,360	18,355	129,432	12,682	160,257	171,983	602,209	113%

※ 欧州五カ国：（仏国・スペイン・イタリア・ドイツ・イギリス）

【山代温泉】（単位：人）

年	北中南米	欧州	中国 (含む香港)	台湾	韓国	その他 アジア	他	計	対前年比
R4年	483	172	207	121	7	304	52	1,346	
R5年	3,544	1,227	1,479	3,761	541	560	387	11,499	112%
R6年	5,069	1,644	2,528	11,603	1,828	539	773	23,984	108%
R7年	7,216	3,366	4,085	9,261	2,558	1,178	1,699	29,363	122%

※ R3年：実績＝0

□ 広域団体との連携

① 北陸観光協会

- 北陸誘客促進会議（JR3社営業部長レベル会議）（開催日 7月14日、於 若狭美浜温泉）
- Japanese Beauty Hokuriku キャンペーンの実施

- ・ 実施期間 1月1日～3月31日
- ・ 概要 北陸三県誘客促進連携協議会が北陸の魅力である食や温泉、伝統工芸体験などの観光素材を整備し、JR東日本・JR東海・JR西日本が共同で、首都圏・中京圏・関西圏から集中的に送客を図り、北陸観光の定着に繋げた。

iii 開業10周年記念北信越4県×「駅メモ！」シリーズ コラボキャンペーン周遊デジタルスタンプラリー

- ・ 実施期間 12月19日～5月29日
- イベント対象駅 IRいしかわ鉄道「加賀温泉駅・大聖寺駅」他4県の主要駅

iv 北陸三県主要温泉地宿泊等人員調査2025（各旅館組合加盟旅館実績）

温泉地名	旅館数	客室数	収容力	宿泊	日帰り	計	
山代	20	1,117	5,352	532,585	12,919	545,504	
山中	17	786	3,115	311,516	3,074	314,590	
片山津	8	471	2,242	207,331	12,537	219,868	
粟津	3	120	550	54,855	5,282	60,137	
あわら	15	861	3,903	484,573		484,573	
湯涌	8	72	324	43,737	414	44,151	
和倉	21	1,282	6,532	175,174	4,445	179,619	
輪島	11	442	1,207	61,563		61,563	
宇奈月	10	652	3,174	294,303	32,105	326,408	
計	113	5,803	26,399	2,165,637	70,776	2,236,413	

※ 「和倉・輪島」の“旅館数～収容人数”はR5年報告による。

② 北陸広域観光推進協議会

i バンフレット2種制作による情報発信、北陸三県観光連盟との共同事業の実施 等

- ・ 首都圏（9/17）、関西圏（2/27）での北陸地区懇談会の出向
- ・ JR東日本“駅たびコンシェルジュ”を活用した北陸三県広域観光推進（北陸視察等）
- ・ 環白山広域観光推進協議会
- ・ 北陸三十三カ所観音霊場及び北陸三十六社不動霊場会との連携

③ 越前加賀インバウンド推進機構（事務局：あわら市観光振興課内）

i 石川県、福井県、県境8市町で構成する組織団体で、県境を越えた広域的観光事業を推進する。

公式HP：<http://echizenkaga.jp/>

- ・ 加賀越前モパイルdeスタンプラリー（10月18日～2月28日）（山代温泉総湯他33カ所）
- ・ おもてなし中国語講座入門編（全2回コース：12/5、12/19）
- ・ 北陸「温泉駅」連携によるSNS情報発信事業（台湾インフルエンサー入り、1/9～11）

④ 加賀地域連携推進会議（オール加賀会議）（事業予算決算規模＝4,480万円）

i 野々市以南の市町が連携、石川県の支援をいただき、5つのテーマ（オール加賀宣言）のに基づき、観光振興策による地域交流人口の創出、地域の幸福度を向上に向けた取組みを実施する。

ii 主な事業 観光ガイドブックの発刊（るるぶ 加賀の国）

SNS、プレス、テレビ等を活用した情報発信

ツーリズムEXPO、万博、八重洲いしかわテラス、HOKURIKU+、での出向宣伝

NEXCO「速旅」、15秒CM、デジタルサイネージ、Tverを活用した、関西中京圏発の旅行商品造成、誘客プロモーションの実施

各市町村が実施する地域魅力づくりイベントの支援（HELLO!PROJECTスタンプラリー、温泉駅開業2周年イベント 他）

温泉地支援：加賀の国温泉協議会助成

- ・ 楽トラベルタイアップ夏の旅行需要獲得事業

Mail広告（東京都、大阪府、愛知県へ380,220通発信）

Mailクリック数：120,329通、

エントリー数：145,829件（ポイント企画のエントリー数）

- ・ リクルートじゃらんタイアップ冬の旅行需要獲得事業

じゃらんニュースの掲載（11/5～5週間、12,000PV）

Mail広告（11/4に近畿・北陸エリアへ、165万通発信）

宿泊用クーポン発行（@2,500×474枚）

・県内向けテレビCM発信事業（～3月迄）

CM15”放送（150本放送）

・一里野温泉・セイモアスキー場との連携施策

（株）スノーエリアマネジメント白山と南加賀エリアの観光協会等との間で、リフト引換券に関する協定を結び、賛同いただいた温泉旅館に宿泊する観光客に優待リフト引換券（1日券・2日券）を販売し、新たな宿泊観光客を創出した。

⑤ 加賀観光推進議員連盟（白山市以南の超党派県議連盟）（H25年度発足）

i 目的 本連盟は加賀地区の観光推進による地域の幸福度を上げる事を目的とする。

⑥ 加賀温泉郷協議会（加賀市3温泉観光協会・旅館協同組合）

i 取組んだ各種事業

▽加賀温泉トレイルレース事業の業務協力（6月19日）

▽代議士要望活動（8/13）、知事要望活動（10/24）、新市長表敬要望（11/16）・（2/4）

▽聖教新聞「北陸観光企画」の出版

▽「加賀市観光ビジョン」策定にむけてのワークショップ開催連携を図った。

- （一社）加賀市観光交流機構「集客プロモーション事業部」と連携し、加賀市の協力を得、地域力アドバイザーとして善井 靖氏（内閣府・地域活性化伝道師、総務省地域創造アドバイザー）を招聘。

5月～1月にかけて、「加賀市の観光現状、課題・論点、合意形成への筋道等」の策定に向け計9回のワークショップ、計2回の自走するDMO、DMC先進地（沖縄県南城市、岩手県釜石市）を視察を実施。

- ※ 活用支援事業：①「総務省R7年度分”外部専門家制度（地域力創造アドバイザー）”」、②「観光庁R7”世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業”

- ワークショップ、視察等で導き出された「観光ビジョン」と目指す方向性

- ・「何を目指して、どうになりたいか？」（言語化されたビジョン）
- ・持続可能な活動財源、データの可視化、観光従事者のWell-being
- ・「観光客が来て終わり」ではなく、「働く人が誇りを持てる環境づくり」につながっていくビジョンを持つこと（持続可能な観光の核）
- ・経験と勘からの脱却と新たな評価フレームワークの導入
（金大 清水教授監修ロジックモデルの導入、地域経済への波及効果&住民満足度、データ活用による魅力創造・情報発信 等）

- ◎ 「加賀市観光交流機構財源確保計画」を策定

（完全版：184頁、概要版：32頁 QRコード参照。）

▽観光地域づくり戦略会議（加賀地域）の開催（2月13日、於 加賀市文化会館）

- （公社）石川県観光連盟は、先行している能登地区に加え、オール加賀エリアの市町を対象に、石川県観光地域づくりを実現する「観光地経営戦略」に反映し、それに資する具体的なアクションにつなげていくための会議母体を立ち上げる。

・目指す状態

①DMOを中心に、地域の関係者が主体的に参画する体制が構築されている状態。

②関係者間で合意形成が図られ、データを基にした戦略的な施策を検討・実行できている状態。

・加賀地域の観光に関する環境分析の実施結果

・観光データから見える地域の強み・弱み

（県データアナリスト羽生田氏資料）

石川県観光オープンデータ分析プラットフォームからの読み

□ 加賀市、（一社）加賀市観光交流機構（DMO）

○ 第4次観光戦略プランの策定にむけて（考え方）

i 目指す到達点

- ・ 観光入り込み客数…インバウンド観光客数の増加を見込みながら世界に認められる温泉観光都市として、加賀市観光の未来を見据えた夢のある数値を掲げます。
- ・ 観光入り込み客数…インバウンド観光客数の増加を見込みながら世界に認められる温泉観光都市として、加賀市観光の未来を見据えた夢のある数値を掲げます。
- ・ 期間 2025（令和7）年度～2029（令和11）年度（5年間）

ii 戦略の方向性

- ▽温泉観光都市としての魅力創出・向上（主な施策5）
- ▽自然・歴史・文化資源の観光活用（主な施策7）
- ▽情報発信強化と販売促進（主な施策3）
- ▽北陸新幹線をはじめとする観光交通と連携した来訪促進（主な施策2）
- ▽インバウンド観光の推進（主な施策4）
- ▽観光消費額増加による持続可能な観光地経営
- ▽観光推進機能の充実（主な施策2）

※ 参考：「第2次加賀市産業振興行動計画」（R5～R7年度）

iii 関係事項

▽観光クーポン、加賀温泉郷誘客促進事業実績（着地型企画）

年度	加賀温泉郷 パスポート ※1	ECO乗り クーポン ※2	永平寺 おでかけ号 ※3	MICE 誘致促進 ※4	市美術館 無料鑑賞券
R4	3,559	8,269	3,482	48	1,565
R5	2,683	7,167	2,896	55	1,170
R6	3,811	5,979	2,258	56	997
R7	1,325	4,733		83	977

※1：@800→1,000券/@1,500→1,800券（R7年度より改訂）

※2：@800→1,000（R7年度より改訂）

※3：R6年度を以て終了

※4：主催者団体等への助成件数

▽連携事業

- ・ GWおでかけ1日フリーきっぷ2025 利用期間：4/27～5/12
- ・ 加賀温泉郷ウォーク2025（5/24・25）
- ・ 赤平市・加賀市友好都市協定締結30周年記念式典（8/29）
- ・ 第7回地域共生社会推進全国サミットinかがの受入（11/20・21）
- ・ 加賀ロボレーブ強化交流会2025（11/22）

▽インバウンド施策

- ・ マレーシア旅行会社ファムトリップ受入（11/24～28）
プロモーション会議（11/26、山代温泉）
加賀市内散策・見学体験（11/24～26）
- ・ ダイナミックジャバントラベル（欧米等向け）の観光プラットフォームを使用した予約・決済サービスの照会案内（株P-HAM）

□ ㈱まちづくり加賀との連携

① キャンパス運行企画

【山まわり・海まわり乗降客数】

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
R4	730	1,078	522	699	992	740	4,761
R5	1,893	2,277	1,356	1,437	1,909	1,932	10,804
R6	2,538	2,410	1,935	1,884	2,180	2,423	13,370
R7	2,045	1,535	1,430	1,579	2,116	1,723	10,428

年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
R4	967	2,803	2,746	4,409	8,350	3,867	23,142	27,903
R5	2,265	3,519	2,708	1,071	1,928	2,431	13,922	24,726
R6	3,187	4,413	2,594	3,156	2,770	3,537	19,657	33,027
R7	1,779	3,036	1,944	1,412	1,412	1,992	11,575	22,003

【小松空港キャンパス乗降客数】

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	
R4	0	0	0	0	0	0	0	
R5	200	222	99	151	163	143	978	
R6	98	87	76	81	103	134	579	
R7	356	312	413	253	361	297	1,992	
年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
R4	0	0	72	201	265	225	763	763
R5	159	217	211	62	167	212	1,028	2,006
R6	124	153	147	214	212	172	1,022	1,601
R7	352	403	430	362	362	604	2,513	4,505

※ 上記乗降客数の内、加賀温泉郷バスポート利用者（723回）、ECO乗り券利用者（4,185枚）

② 加賀手ぶらでGO企画（2月28日より新規スタート）

i 取扱実績 3月（19本）、参考：4月（24ヶ）・5月（15ヶ）

□ 温泉地景観整備・維持管理事業

① 整備管理対象 温泉地活性化事業（昭和63年度～平成16年度に実施した景観地）に伴う整備&管理事業

② 事業概要 事業に対し、1/2の支援を受ける。（但し、水道電気料等は1/3）

対象エリア	整備・管理内容
【造園業者委託分】	
主要地方道 小松～山中線	街路樹（高木・低木・地被類）＜1～2年毎に剪定、刈込、除草＞
西口広場	街路樹（低木）＜刈込、除草＞
源泉広場	園内（高木、低木）＜剪定、薬剤散布、雪吊り＞
展望台周辺	周辺（低木）＜剪定、除草、雪吊り＞
大堰宮公園	サークルエリア（芝生、樹木、生垣）＜刈込、除草、目土、施肥＞
九谷広場横	道路わき（低木、地被類）＜刈込＞
県道加茂道交差点 さや小公園	園内（地被類）＜刈込、除草＞
万松園通り	通り（高木、灯籠）＜剪定、菰掛け＞
加茂道観光サイン下	周辺（低木等）＜除草＞
【ライトアップ・サインライティング・灯籠点灯の電気料、修繕管理】	
服部神社、薬王院温泉寺	設備の維持管理、電気料、補修（一部、LED化）
万松園通り・灯籠	灯籠電気代
源泉・足湯	電気代、水道料、定期清掃（市シルバーセンター）
県道加茂道交差点 さや小公園	電気料、ベンチ
山代西口パーク2か所	照明管理、電気料、モニュメント（その他は県管理）
女生水	水盤、石畳、照明設備及び石製銘板、補修等
真菰ヶ池テラス	街灯ライト電気代、（周辺整備：真菰ヶ池管理組合との連携）
歌碑 5カ所	電気代、維持管理
【構築物等】	
山代東口～加茂道	ベンチ
オブジェ（あいうえおの郷）	薬王院温泉寺山門前 反音作法モニュメント1ヶ
あいうえおベンチ	いっぶくや前1ヶ

□ その他関係団体等

① 加賀商工会議所はじめ、各種観光関連事業所・団体との連携

i 連携事業

- ・ 温泉ライダーin加賀温泉郷The Final (6/15)
- ・ 国家戦略特区加賀未来促進会議 (7/4, 23, 28)
- ・ 加賀温泉駅開業2周年記念イベント (3/15) 他

② 温泉地内各種団体等との連携

i 山代温泉まちづくり推進協議会、拡大役員会等

▽「あいうえおの郷構想」「景観まちづくり事業」はじめ地域の合意形成を推進。

▽山代温泉菖蒲湯まつり実行委員会

ii 山代温泉財産区管理会

▽古総湯等の利用促進

- ・ 古総湯・湯の曲輪を中心にした散策者の促進
- ・ 旅館フロント売り、旅行会社扱いチケット（H23年より）の販売促進と、定額利用企画（H28年より）の取扱い促進及び、温泉たまご販売協力

年度	総入浴者数	普通等	期間券	観光クーポン等	定額	
R 7	45,431	21,789	981	1,387	21,274	
R 6	44,322	21,500	951	2,549	19,322	

▽真弧ヶ池周辺の維持管理・景観向上の取組（真弧ヶ池管理組合活動の推進）

iii その他

▽5月10日「五十音図・あいうえおの日」（（一社）日本記念日協会）の発信

▽山代温泉大田楽実行委員会の設立

▽明覚上人顕彰会、九谷焼窯跡展示館（吉田屋顕彰祭他）、葉王院温泉寺・服部神社等

▽その他、温泉地内に立地する観光的施設が実施する事業との協力体制

▽山代温泉旅館協同組合が登録する地域団体商標権「山代温泉」の活用促進・ブランド化

③ 推薦・後援等

i 推薦

参議院議員選挙	宮本しゅうじ	候補（投票日：7月20日）
加賀市長選挙	みやもと 陸	候補（投票日：10月5日）
加賀市議会議員選挙	南出 さだこ	候補（投票日：10月5日）
々	林 しげのぶ	候補
々	林 なおふみ	候補
々	中谷よしひで	候補
衆議院議員選挙	佐々木はじめ	候補（投票日：2月8日）
石川県知事選挙	はせ 浩	候補（投票日：3月8日）
々	山野ゆきよし	候補

ii 後援

温泉ライダーin加賀温泉郷実行委員会2025 (6/15)
 加賀スパエנדュランス100
 加賀市総合サービス(株)魯山人寓居跡いろは草庵 季節展

iii 協賛

加賀温泉郷寛平マラソン2025 (9月2日) (実行委員会)
 片山津ゴルフ倶楽部平日スポンサー杯 (9月13日) (北陸観光開発(株))

iv 協力・連携

「加賀三湯ゆめぐり山代の湯」(入浴剤) 商品開発 (9月) (県立大聖寺実業高等学校)

④ コンベンション対策

▽加賀市：MICE等団体旅行誘客促進事業助成

- ・ 旅行会社：月～金曜日の延べ20人以上の宿泊を伴う団体旅行の送客
 @300/1人(上限15万円)

▽加賀市：加賀市コンベンション開催助成

- ・ 主催者：月～金曜日の延べ概ね30人泊以上のもの
@500～3,000／人（上限100～400万円）

※対象のコンベンション

大会、総会、会議、学会、研修会、講習会、セミナー、シンポジウム、見本市、イベント、合宿、修学旅行等

▽石川県

- ・ 石川県コンベンション誘致推進事業補助金（開催前年度の9月末迄に要望書申請）
助成額規模：県外参加者@8万円／100名（上限400万円）
加賀・能登開催の場合：追加@1,000（上限50万円）
その他、シャトルバス経費助成、貸付金制度、視察旅費補助有り。

※対象のコンベンション 学会、大会、会議、企業ミーティング

□ 主要要望活動・事項

① 国等

- i 地元代議士との懇談会の場合加賀温泉郷協議会等で持ち、日頃の観光課題等の共有等を図り、観光振興に資する。

② 石川県等

- i 加賀温泉郷協議会より（10月）
 - ▽温泉旅館業の事業承継、経営基盤環境の強化支援
 - ▽国・県等の緊急観光施策の実施
 - ▽北陸新幹線「金沢駅～加賀温泉駅間」自由席料金の是正
 - ▽兼六園駐車場を利用したの県内周遊バス運行の促進、強化
 - ▽小松空港、能登空港を利用した誘客促進強化
- ii 一般社団法人石川県観光連盟より（12月）
 - ▽温泉観光地を利用する訪日観光客増加諸施策の実施
 - ▽段階的に観光地が蘇る為の復興ツーリズムの実施
 - ▽人材確保・育成及び、外国人人材の活用モデル形成
 - ▽観光DXを活用する事業所支援、取組み振興策の実施他

③ 加賀市等

- i 山代温泉区長会より（8月）
 - ▽「萬松園あいうえおの杜」頂上の整備について
 - ▽廃屋旅館「西鶴苑」について
 - ▽山代小学校老朽化に伴う新校舎新築について
- ii 加賀商工会議所より（12月9日）
 - ▽「加賀温泉駅南地区開発構想事業」の対する速やかな検証並びに、地元経済への配慮と参画の
 - ▽北陸新幹線大阪延伸の早期実現と特急サンダーバード・しらさぎの臨時便としての復活
 - ▽2次交通の充実（加賀市版ライドシェアの推進）
 - ▽事業環境変化への対応支援（人材不定・コストプッシュインフレ・個人消費の低迷等に対応
市内中小等事業者が安心して事業を継続出来るよう、特段の配慮を要望）
 - ▽「パートナーシップ構築宣言」の普及促進
 - ▽「いしかわ系人材確保奨学金返還助成制度」への市独自の上乗せ助成制度の創設
 - ▽キャッシュレス化の推進
 - ▽「加賀市新規出店支援事業」の拡充及び宿泊施設と外部飲食店との連携強化
 - ▽北陸新幹線3温泉物語実施に対する協力支援
 - ▽観光地域づくり法人（DMO）の強化とインバウンド誘致対策について
 - ▽日本温泉文化のユネスコ文化遺産登録へ向けた取組み支援他
- iii 加賀温泉郷協議会（2月4日）
 - ▽加賀市観光振興プラン策定の進捗報告および安定財源確保への協力要望
 - ▽加賀高校等「新学科設置」に向けた基本構想と国の補助金活用について

2. プロモーション事業部事業報告

(1) メディア対策事業

- ・ SNS (Twitter・Instagram) による情報発信を継続
「山代湯の街ダイアリー」
イベント、グルメ、温泉など山代温泉の旬の観光情報を紹介。
ターゲットは中高年層の女性とし、観光協会の「中の人」が発信する設定として運用。
- ・ インフルエンサーによる情報発信
主に富裕層をターゲットとして、外国人インフルエンサーの招致し情報発信を行い山代温泉のPRを実施。
(4月(桜の時期)に1回実施)
- ・ インバウンド向けの情報発信
外国人観光客向けで最もアクセス数が多く、コンテンツ数も充実している
ジャパンガイドにて情報発信を実施(通年)
- ・ 開湯 1300 年ビジュアル展開
開湯 1300 年ビジュアル展開
- ・ 写真素材のダウンロードページを新設
写真素材を自由にダウンロードが可能
新たにイメージ素材を撮影(主に山代温泉の四季)



Healing onsen waters that transcend time



山代温泉ホームページアクセス数 (令和6年度～令和7年度)
合計 1,915,435 1,532,419

- ・ 広告展開・パンフレット制作
広告展開媒体：新聞・業界新聞等

おもな広告展開

種別 エリア
新聞 北 陸
北國新聞

加賀温泉郷ウォーク (5/23:1 枠)
首都圏版タブロイド (6/27:1 枠)
山代大田楽 (7/30:1 枠)
萬松園あいうえおの杜開園 (8/30:1 枠)
いしかわ県人祭 in 東京 (10/24:1 枠)
いしかわ県人祭 in 大阪 (11/28:1 枠)
新年広告 (1/3:全5 段カラー)
北陸新幹線開業 11 周年 (3/15:1 枠)
北陸中日
読売新聞 新年広告 (1/1:1 枠)
新年広告 (1/1:1 枠)



業界
新聞

全 国 (旅行者者)

旅行新聞 北陸特集 (10/1:全3 段 3/1:2 段 1/2)
観光経済新聞 暑中広告 (7/28:1 枠)・新年広告 (1/1:1 枠)
トラベルニュース 北陸特集 (12/10:1 枠)

(2) ポスター・パンフレット製作

新規版 無
更新版 あいうえおマップ Vol.12/5 月制作 (25,000 部)、Vol.13/11 月制作 (20,000 部)
増 刷 ロードマップ 6 月 (3,000 枚)

(3) 誘客対策事業

OTAとの連携による施策や、旅行会社・行政等が展開するキャンペーンやPR事業とも連携し山代温泉への誘客促進に努めた。

4/16	いしかわ旅行商品プロモーション会議(ANA クラウンプラザホテル金沢)
7/8～9	石川県プレスミーティング(名古屋・大阪)
9/17	首都圏北陸地区観光商談会(東京 ホテルメトロポリタン)
9/25～28	VISIT JAPAN トラベル&MICE マート(愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo)
9/27～28	ツーリズム EXPO ジャパン 2025(愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo)
10/27	いしかわ旅行商品プロモーション会議(和倉温泉 のと楽)
11/19	北陸観光PR会議(東京 TKP ガーデンシティ Premium 京橋)
2/9-10	加賀市トップセールス・加賀温泉郷PR会議 (TODA ホール&カンファレンス東京)
2/11	第20回国内観光活性化フォーラム in なら(なら100年会館)
2/16	加賀市トップセールス・加賀温泉郷PR会議 (大阪 ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター)
2/19	加賀市トップセールス・加賀温泉郷PR会議(名古屋コンベンションホール)
2/27	北陸地区観光商談会(ホテルモントレ大阪)

3. コンテンツ事業部事業

開湯 1300 年記念事業との連携で商店街の方々との協力により各種イベントの開催に努め、あいうえおの杜との相乗効果を図り、各種事業やキャンペーンによる魅力アップに努めた。

① 賑わいイベント事業

i 第 26 回山代大田楽（開湯 1300 年記念）の実施協力

日時：令和 7 年 8 月 2 日（土）3 日（日） 20 時～21 時 30 分 両日とも晴れ
会場：服部神社前特設会場 有料観覧席 400 席／日（両日とも完売）
出演者：市民参加 96 名（別途 山代中学校 1 年生 126 名）プロ 3 名、わざおぎ 38 名
来場者数：1 日当たり 1,000 名×2 日＝2,000 名
主催：山代温泉大田楽実行委員会／共催：（一社）山代温泉観光協会
後援：加賀市、北國新聞社 協力：加賀市立山代中学校、山代わざおぎ
企画・制作：NPO 法人 A C T. J T
事業協力金（協賛）：1 口 10,000 円 協賛実績：105 口
補助事業：石川県商店街賑わい事業補助金、加賀市観光交流機構事業補助金
旅行商品：JTB、日本旅行による商品造成による販売



ii やましろ 夏まつり

期間：令和 7 年 8 月 9 日（金）～17 日（土） 10 日間（雨天中止 無し）
時間：20:00～21:30（車両通行止め：19:45～21:45）
会場：温泉通り（車谷薬局交差点～バインコーン区間）を通行止めして開催した。
目的：夏の夜の賑わいをつくり、宿泊客の満足度アップに繋げて温泉地内の滞在時間の増加を促進し、周辺店舗（主に飲食店）の消費拡大を図った。
内容：縁日の賑い、ガラボン抽選会、音楽イベントの開催、路上花火
来場者数：6,899 名（1 日当たり 689 名） 前年比（総数：86%、1 日当たり：78%）
最高人数 866 名（8/14）
新しい取組：ガラボン抽選会の縁日利用券 300 円は商店や旅館で利用可につき、町内飲食店の利用促進につながった。



夏祭りチラシ



カニまつりチラシ

iii やましろカニまつり

日時：令和7年11月17日（日） 10:00～15:00

会場：湯の曲輪、はづちを楽堂 来場者数：2,000名

主催：（一社）山代温泉観光協会 共催：桔梗ヶ丘商店会、（一社）YOU・湯・遊

協力：山代温泉商工振興会、山代温泉まちづくり推進協議会、山代温泉調理師会、
織比峠会、山代小学校 後援：加賀市、北國新聞社

目的：日本海のカニ漁の解禁を祝う加能ガニの食い初めと、山代温泉の魅力「食」を核とした交流と情報発信を図った。

内容：カニ鍋汁販売先着限定500杯、山代酒商組合、
地元飲食店の商品販売、撥美音ぼたん会の演奏、演舞

② 街なか散策魅力アップ推進事業

i 萬松園八十八ヶ所お遍路巡り 案内サイン設置

薬王院温泉寺の境内を起点に巡る全体図（大・中型 各1）、起点・終点サイン（各1）、
小型誘導サイン（9基）を設置。



ii 観光ガイドやタガラスとの連携

登録メンバー 8名

毎月の例会開催の協力、賠償責任保険、傷害保険の更新

11月～2月にHISバスツアーの対応（33日間、延べ1,100名）湯の曲輪～薬王院温泉寺周辺を案内した。ガイド（御朱印札付き）売上220,000円

iii 企画商品開発、更新

食べ歩きクーポンチケット製作 2,000冊、使い方手帖製作 5,000冊

古総湯入館企画負担、料金改定シール製作

iv その他

菖蒲湯まつり（道流し、山代音頭輪踊り）の活性化

山車の修理代、山代音頭輪踊り大会の抽選会賞金（100,000円）提供

㊦ 街なか等観光サイン維持管理事業

既設の観光サインの情報更新や老朽化による改修が必要な物件等を検討している。
維持管理費用は総務部の温泉地景観整備事業維持管理費にて拠出している。

対象 下記一覧の観光サインの管理
内容 地代、補修、電球交換、道路占用料等（電気料は総務部より）
更新 施設の名称変更に伴う修正、追記等

物件名	サイズ mm	用途
保賀道大型サイン	1,700×5,600	車両系
旅館組合前大型地図サイン	4,800×4,000	車両系
13区大型地図サイン(山下家P)	4,000×1,800	歩行系
桔梗ヶ丘広場中型地図サイン	1,500×2,000	歩行系
九谷広場中型地図サイン	1,500×2,000	歩行系
常磐交差点小型誘導サイン	800×2,000	車両系
あけぼの小型誘導サイン	900×2,200	車両系
九谷町中型誘導サイン	2,000×3,500	車両系
別所口交差点小型誘導サイン	800×2,000	車両系
九谷焼窯跡展示館小型サイン	515×1,500	歩行系・車両系
服部神社前小型サイン	515×1,500	歩行系・車両系
県道片山津線大型サイン（アオキ前）	5,200×1,200	車両系
萬松園八十八ヵ所お遍路巡りサイン	3種	歩行系

4. 開湯記念事業（事業費概算：2,382万円）

(A)～(F)	担当部署・委員会／実施テーマ	主な実施事業
A	ひとつづくり（学び、環境、経験）委員会 (1)山代温泉の歴史文化の教育／コミュニケーション (2)ネットワーク強化（若者、全所者、外部関係者） (3)人材の発掘・育成地産	「敬慕愛＝山代愛」を持つ人材を育てます。本所の温泉文化をオール山代で考えます。 ■「愛する」電子やましろ街録の編集、Wikipediaタウン構想の検討 ■「ウェルカム山代」の展開（3回） ■「山代若者VOICE」（世代を超えたネットワークの場）展開（1回）
B	街づくり（共生）委員会 (1)飲食・買物・宿泊の連携 (2)景観・散策向上 (3)空き家の再生・活用	地域経済環境を促進し、住民も観光客も「街歩きが楽しい」中心地作りに取り組めます。 ■開湯1300年を記念した街中ふろい創出イベント開催（6商店街） ・8/23・24(女生徒)、9/1(高校生・北太田)、27・28(温泉通り)、28(あけぼの) ■通り景観の景観向上、散策促進推進（九谷温泉系事務所設置支援）（25商店街）
C	文化の継承（磨き上げ）委員会 (1)祭典の振興 (2)町屋主人とあいうえお (3)九谷焼と白山人 (4)祭り (5)祭典／名所	「山代温泉らしさ」を磨き上げ、住民には「自信」となり、観光客には「魅力と異国性」を提供します。 ■やましろ（今昔）写真展の開催（住民の記憶の振り返りと、来訪者の街歩き促進を図る。） ■観光施設見学研修会の開催（旅館組合との連携）（3回実施） 至善堂園あいうえおの計、八十八ヶ所地蔵尊等の散策促進 至善堂池の回廊付の促進（至善堂池管理組合との連携）
D	プロモーション（宣伝）委員会 (1)クリエイティブ (2)メディア	この開湯1300年を機に山代温泉の魅力を内外に広く広く認知させます。 ■開湯1300年の告知ツール制作、設置（ポスター、フラッグ）、他情報発信 ■次はあなたのプロジェクト推進事業：インナーキャンペーンを展開し、お迎えする来訪者の顔笑みを図る。 ・SNS等での情報発信、展示会、イベント会場等にて掲示
E	組織・体制の強化（1チーム作り）委員会 (1)マーケティング戦略 (2)MVV (3)既存取組再構築（エコシステム）	抱負した目標を達成するため、共通の理念とコンパスを持ち、ワンチームで推進出来る体制づくりを目指す。 ■山代温泉の観光に関する課題、意識調査の実施 ■「山代温泉開湯1300年宣言」を策定、賛同団体等へ宣言パネルを配布し、周知を図る。 ※MVV（mission/vision/value）策定は別委員会の所へ持ち出し（地域・組織の一体性の醸成を目指す）
F	連携事業（協会2事業課、各団体等との連携） ○開湯26回大田町の盛上げ ○開湯1300年記念宿泊プランの作成 ○あいうえおをテーマにした取組み ○既存取組あいうえおの仕「開門」イベント実施 他 ○エンジン01加賀温泉を記念した取組み プレイベントによる情報発信 チケット販促協賛 ○Fusion Artist Residency（KAGA）受入事業 ○Craft scape Kaga ○その他、（次年度に向けた）総合対策事業	関係事業部、団体が持つ事業費及び、補助申請等を行った事業部と連携し、相乗効果を図る。 ■記念事業として開館内容の特別展を演出（8/2・3開催、於 杉部神社前特設会場） ■第一弾：「しあわせ津かして1300円当品券」の発行（5月GW新け～7/18実施） ■第二弾：「しあわせを助かして、デジタルクーポン事業」〈11/7～12/31実施〉 ・いしあわせな観光スタイル開発支援補助の活用等 ■あいうえおの仕学芸2部ギャラリーの山代縁起4制作支援、各部パネル制作 ■開館記念イベントの実施（8/30実施） ・実行委員会方式で賑わいイベントを実施 ・開館式典参加者等へお祝い品、記念品等を配布 ・開湯記念開館広告の出版（北羽垣全3部カラー） ■開湯記念開館の実施（3/20実施）（10月夜24本、杉部夜4本、タラヨウ1本を頒布） ・本館が有るやすくなるための代官整備を実施 ■プレイベント開催（9/5～7）に合わせ、事前情報発信事業として「レディKAGA観覧会」を実施 ・車体団体との連携 ■山代温泉に記念に残るレガシー的なものの制作・設置 ・半屋（全43名分）採取経費、モニタリングデザイン・制作・設置費及び、観光ブース出展経費 ・チケット販売促進協力（200枚） ■山代温泉アートマーケット（9/27・28）につながるイベントとして実施（9/18～28） ・フライヤー制作（全体チラシ、全体ポスター、シンポジウムチラシの制作） ・シンポジウム会場借用・設置費、同時開催一式等 ・関係団体との連携 ■近の段と出会う温泉街再生プロジェクト ・観光庁委託採掘事業 ■SHO-KAWA ONSEN GO!（1/15～3/1）の事業分初年度実施 ・県支援制度（補助率100%）を活用した、県内8温泉地を対象にしたキャンペーンを実施 県建設対策委員会（消費税・景観税）を基に（開館と協会）、12団体で分担 ■その他 ・山代温泉マスタープラン検討会の開催（12月より毎月開催） ・温泉街再生に向けた課題解決促進のためのワークショップ、セミナー開催 強く温泉街を作るための「最強チーム」結成に向けて、県支援を受け1～3月に6回開催 ・Craft Scape Kaga アンダー事業（3/23イオンふじみ野 オンライン中継） ・プロコリコンフェンド、事務局付設

4. 特別会計

(1) 山代ブランド商品事業会計

① 九谷焼体験ギャラリーCOCOとの連携（平成23年度より）

年度	営業日数	来店者数	売上額	売上内訳		
				販売	絵付	送料
(単位)	(日)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
R 3	290	3,298	4,917	439	3,325	937
R 4	302	5,007	8,926	536	6,942	1,448
R 5	313	3,534	7,038	520	5,476	1,041
R 6	310	4,261	7,934	800	5,975	1,159
R 7	308	4,035	7,968	1,000	5,877	1,089

※4月～3月

② 謎解きあいうえおキットの販売（令和元年度スタート）

i リアル宝探しキット



年度	販売単価 @1,980（一部割引あり） 単位:円			
	現地	旅行会社	売上	利益
R 3	226	150	744,480	121,427
R 4	342	71	817,740	174,617
R 5	351	81	855,360	△25,391
R 6	378	229	1,201,860	197,792
R 7	227	47	542,520	142,252

ii パーチャルキット



年度	販売単価 @2,000 単位:円		
	販売数	売上	利益
R 3	436	872,000	261,600
R 4	89	178,000	53,400
R 5	46	92,000	27,600
R 6	68	136,000	40,800
R 7	32	64,000	19,200

③ 販促グッズの販売

(単位:円)

年度	すばクロ御守り	ゆげ太郎グッズ類	魯山人眼鏡拭き	街辞典	九谷焼箸置き	食べ歩きクーボン	eco 呑み	計
R 3	0	0	0	0	2,000	△10,423	33,890	25,467
R 4	0	0	0	0	1,200	272,347	91,890	365,437
R 5	0	0	0	0	3,000	169,009	132,640	304,649
R 6	0	0	0	0	228,200	179,186	248,160	655,546
R 7	0	0	0	0	1,400	170,270	177,790	349,460

※4月～3月



食べ歩きクーボン使い方手帖（外面）



エコ呑みまち巡り（両面）

④ (株) バスクリンとのタイアップ

温泉適応症解説看板の無償提供があり、足湯敷地内に設置した。

⑤ 電動アシストレンタサイクルの運用

配車状況	山代温泉	電動アシストレンタサイクル	5 台
運用状況	【電動アシストレンタサイクル】		

年度	稼働延べ回数	月当たり稼働回数
R 4	22	2
R 5	24	2
R 6	10	0.8
R 7	28	2.3

(2) 北陸新幹線県内全線開通事業

① 今年のにほんご 関係事業

i 今年のにほんごコンテスト「あいうえお大賞 2026」の公募 (9 回目)

主 催：(一社) 山代温泉観光協会 後援：加賀市、北國新聞社

協 力：山代温泉まちづくり推進協議会、明覚上人顕彰会 他

応募期間：1 月～3 月 31 日「う段の音で始まる言葉」

応募総数：1,001 通 (前年 1,183 通)

結果発表：一般の部 第 1 席「すえひろがり」

中学生以下の部 第 1 席「故きを温ねて新しきを知る」

② 「あいうえお文化」普及業務 (加賀市委託事業)

期間：令和 7 年 9 月 1 日～令和 8 年 2 月 28 日

内容：薬王院温泉寺所有の縁起図、古書 (3 点) のデータ制作

薬王院温泉寺の解説・由来、あいうえお年表、五十音図表、絵地図のデータ制作

展示用のレプリカ製作 (古書 3 巻)

講演会の開催：9 月 18 日 (木) 16 時～18 時 山口謠司氏による講演

「あいうえおを考える会」 瑠璃光にて 23 名出席

③ あいうえおの郷構想 (ソフト) 事業 (加賀市補助事業)

i あいうえおの郷 PR 事業

* 「あいうえおの郷」紹介・解説動画制作と活用

山口謠司先生による「あいうえお五十音図」に関する解説

一般用 (11 分 35 秒)、子供用 (7 分 41 秒) を製作

ii あいうえお文化発信事業

* あいうえお新商品開発促進

「あいうえお」をテーマにした商品開発により域内に

来訪した観光客へアピールし、認知度アップに努めた。

事業費：1 商品に上限 5 万円とし、2 件実施

商品 1：「あいうえお五十音図 バスタオル」 (株) 畳のやまや

和文化ファンやインバウンドを対象

デザイン代、データ制作、製版代等

商品 2：「あいうえお・大田楽コラボ手拭い」 山代わざおぎ

デザイン費、製作、試作等

* おんせん図書館みかんの活用 (継続)

温泉通り商店街で展開する“おんせん図書館みかん”内に

あいうえお図書コーナーを設け、文化の啓発を進めた。

内容：図書館内の年間設置費 (2 箱分)

(3) インバウンド対策事業

(株) インバウンドにつぼんとの連携事業

ブログ記事作成、取材・撮影と投稿

貸借対照表

一般社団法人山代温泉観光協会

令和8年3月31日現在

資 産		負 債	
科 目	金額	科 目	金額
I 流 動 資 産	17,727,921	I 流 動 負 債	11,129,648
当座預金 一般会計	0	買 掛 金	9,901,418
普通預金 一般会計	2,719,520	未 払 金	430,030
普通預金 商品事業	1,643,445	未払法人税等	71,000
普通預金 新幹線会計	0	仮 受 金	0
未 収 金	9,794,956	未 払 消 費 税	727,200
立 替 金	3,570,000	II 固 定 負 債	0
仮 払 金	0	長 期 未 払 金	
		負 債 合 計	11,129,648
II 固 定 資 産	3,607,879	資 本	
建 物	2,107,879	基 金	0
構 築 物			
車 両			
備 品			
土 地		当期末処分利益	10,206,152
電 話 加 入 権	1,500,000	(うち当期利益)	△8,664,498
出 資 金			
		資 本 合 計	10,206,152
資 産 合 計	21,335,800	負債・資本合計	21,335,800

会計留保金

4,863,368

損益計算書

一般社団法人山代温泉観光協会

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区分	費 用		収 益	
	科目	金額	科目	金額
観光協会 一般会計	総 務 部 費	17,926,110	観光地づくり委託	12,800,000
	プロモーション事業	12,680,603	旅館組合協会費	7,200,000
	コンテンツ事業	7,666,680	一般会員会費	3,251,000
	開湯1300年事業	22,620,580	補 助 金	25,158,000
			開湯1300年記念	658,000
			雑 収 入	610,467
	差 引 利 益	△ 11,212,828	受 取 利 息	3,678
	計	49,681,145	計	49,681,145
山代ブランド 商品事業会計	九谷焼体験経費	7,340,985	九谷焼体験収入	7,973,941
	謎解きキット	727,368	謎解きキット	1,013,640
	バスクリン仕入	162,305	入浴剤 売 上	417,338
	食べ歩きクーポン	943,430	食べ歩きクーポン	1,113,700
	グッズ 経 費	543,645	護 摩 札	344,900
	ガイドツアー経費	37,308	そ の 他 売 上	297,030
	諸 雑 費	43,344	雑 収 入	137,800
	差 引 利 益	1,503,033	受 取 利 息	3,069
	計	11,301,418	計	11,301,418
北陸新幹線全線 開通対策事業	あいうえお事業	521,967	新幹線対策収入	4,200,000
	まちなか演出事業	3,700,000	あいうえお委託	500,000
	減 価 償 却 費	167,119	あいうえお補助	800,000
	差 引 利 益	1,116,297	受 取 利 息	5,383
	計	5,505,383		5,505,383
法人税による調整後利益 過年度繰越欠損金			税 引 前 利 益	△ 8,593,498
			未払法人税等	△ 71,000
			当 期 利 益	△ 8,664,498
			前期繰越利益	18,870,650
			当期末処分利益	10,206,152